

山陰自動車道斐川・出雲間 開通祝賀式

平成 21 年 11 月 28 日(土)

一言ご挨拶申し上げます。

本日、山陰自動車道斐川・出雲間が、めでたく開通の運びとなりました。長い間待っていた私どもにとりまして、本当にうれしいことでございます。

これもひとえに 貴重な土地をご提供いただいた地権者の皆様、国会議員の皆様、県議会の皆様、国土交通省、西日本高速道路株式会社、そして地元市町の皆様など、関係の方々のご尽力の賜物でありまして、厚くお礼を申し上げます。

今回の開通により、70 万人を擁する宍道湖中海圏域が高速道路でつながり、この地域の発展が一層図られることとなりました。

そして、救急医療への貢献や交通渋滞の緩和等、地域の安全安心の向上などにも、多くの効果が期待されております。

また、県東部と西部との間の時間短縮により、広い範囲での産業や観光の振興にも寄与するものと大きく期待をしております。

高速道路は最も基礎的な社会インフラであり、国におかれては、国全体の公平性の観点から、全国を相互に結ぶネットワークの完成に向けて、早急に整備を進めていただく必要があります。

今、そのための整備の順番が、やっと大都市部からこの島根などにも回ってきたところであります。

現在、出雲以西の山陰道や松江尾道線の工事が一步一步進んでおりますが、この歩みが止まるようなことがあってはなりません。一日も早く、全線が開通するよう、今後も国に対して、私どもは強く訴えていかなければなりません。

この点につきまして、皆様のより一層の、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。終わりになりますが、本日ご列席の皆様の御健勝とご発展を祈念申し上げます。ご挨拶といたします。